

International Women's Day



3月8日は 国際女性デーです

1975年、女性の権利を守り、ジェンダー平等の実現をめざす日として国連が制定した「国際女性デー」。

イタリアでは、この時期にミモザの花が咲くことにちなんで「ミモザの日」とされ、男性が母親やパートナーなどの大切な女性へ敬意と感謝を込めてミモザを贈る習慣が定着しています。今年度は「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）」をテーマにパネル展を開催します。

リプロダクティブ ・ヘルス／ライツ (性と生殖に関する健康と権利) とは？

性や子どもを産むことについて女性の
意思が尊重され、自分の身体に関する
ことを自分で決められる権利です。

女性の身体は構造上妊娠・出産の可能性があるので、男性と異なる問題が発生するリスクが存在します。

リプロダクティブ・ヘルス／ライツについては、女性の人権の一つとして理解を深める必要があります。



わたしのからだは
わたし自身のもの。



女性特有のからだの仕組み

生理を知ろう



吐き気



頭痛



倦怠感



腹痛

生理中の体調は人それぞれ。日常生活に支障が出る人、変わりなく過ごせる人…そのため周囲の理解が得られにくく、
「我慢しなければ」「ずる休みと思われたくない」と無理をする人達もいます。
日頃から職場や家庭でコミュニケーションをとり、生理休暇の利用を促す、病院受診を勧める等の関係づくりが大切です。

わたしは 何にだってなれる。



女性であることや、生理を理由に未来を諦めないで。あなたにはあなたらしく輝く権利があります。



I can be anything.

生涯を通じた健康づくり 社会全体で取り組もう

●子ども達

教育により男女の身体の仕組みを正しく知り、自分の身体は自分のもののとの認識を持つ

●夫婦やカップル

互いの希望に基づき人生設計を話し合う

●職場

誰もがワーク・ライフ・バランスを考慮した働き方が出来るよう分担をする

➡男女共同参画の基盤づくり



知ろう。話そう。
健康的な毎日のために。